

世界は ひとつ



ハローギフハローワールド2014を開催しました!

詳しくはP3を
ご覧ください。



国際交流員の派遣について …… P2

岐阜県で活躍する団体紹介

- NPO法人 市民協働支援機構

国際交流員新任の挨拶 …… P3

- ローラ・マックリー (イギリス出身)

GICの事業報告 …… P4~6

- ハローギフ・ハローワールド2014
- 外国籍青少年に対するキャリア教育支援
- 国際交流文化サロン(フィリピン)

JICAからのお知らせ …… P6

外国人に伝えたいこと …… P7

知ってほしいこと

- トリオフォン/自然災害について

岐阜県の国際交流イベント情報 …… P8

国際交流員の派遣について

GICでは、県内の小中高等学校、市町村国際交流団体等を対象とし、ご依頼に基づき国際交流員を派遣し、国際理解教育の推進に取り組んでいます。

岐阜県立羽島北高等学校

国際交流員3名がお邪魔し、1年生の生徒約300名に対し、文化紹介を行いました。パワーポイントによる本国文化の紹介や一方通行にならないよう、クイズによる文化比較、言語を用いた基礎的なコミュニケーション講座を行いました。

<生徒さんの声>

「ブラジルは日本から一番遠い国だけど、日系人が多かったり、ポルトガル語は日本語を真似ていたりする。遠い国ともこういう国際交流をすればより近づけると思いました。」

岐阜市立厚見小学校

6年生親子ふれあい学習「国際交流・世界に目を向けよう!」にて国際交流員2名が講師を務めました。6年生生徒、保護者合わせて200名程が各グループに別れ、各教室において衣・食・住・挨拶などについてご紹介しました。

<保護者の方の声>

「とても楽しくて分かりやすい説明とお話、大変参考になった。子供も保護者も大満足の交流会となった。」

■ 岐阜県立羽島北高等学校 訪問の様子 ■



なお、8月に新しく着任したイギリスからの国際交流員のほか、当センターにはブラジル、中国からの国際交流員の計3名がおります。皆、生徒さんと触れ合う機会を楽しみにしておりますので、日本以外の国に興味を持っていただくきっかけや国際理解促進のため、是非積極的な活用をお願いいたします。ご依頼元に負担いただく費用は、交通費のみです。(料理教室等、内容によっては別途材料費等が発生します。)お問合せ、お申込はお気軽にGICまで!お待ちしております。

Close up

岐阜県内で活躍する団体・個人を紹介します

NPO法人市民協働支援機構 (CISCO)

設立 2010年
代表 坂 忠男
〒503-0887 大垣市郭町1丁目57番地(プラチナプラザ内)
TEL 0584-74-5403
FAX 0584-74-5406
E-mail vanvavan@van-arch.jp
HP http://cisco-pp.com/



昨年度の交流会の様子

● 市民協働支援機構とは?

大垣市及び周辺地区において、地域に根ざした市民活動と協働社会の構築・推進に寄与することを目的としたNPO法人です。多目的交流サロン「プラチナプラザ」の運営や、まちづくり支援事業、人材育成事業、多文化共生事業などを行っています。

● 活動内容

当団体では、岐阜県に住む在住外国人が安心して生活が送れるよう様々な支援を行っています。その中のひとつである「コミュニティーサポートプロジェクト2014」(GIC助成事業)を紹介します。

■ 日本語・学習支援教室

日本語指導、教科指導、会話・発音練習、日本語検定対策など生徒の希望に合わせた学習支援を行っています。自信をもって学校・職場など社会参加できるように手助けを行います。

日時: 毎週土曜日 15:30~17:30

対象: 大垣市および周辺に住む外国にルーツをもつ中高生、社会人
場所: 多目的交流サロン「プラチナプラザ」(大垣市郭町1丁目57)

■ 出前相談

主に外国にルーツをもち学校生活に困難が見られる小中学生がいる家庭を対象に、家庭訪問を行い、学校生活がスムーズに過ごせるよう支援を行っています。繰り返し訪問することによって問題の解決に向けて良い方向に向かっていくかを見届けます。希望があれば、学校の個人懇談にも立ち会います。

■ 交流会

日本や外国の文化や料理の紹介など、講師スタッフが中心に外国籍の方々と共に作り上げる交流会を、年に数回実施しています。交流会の詳細については、P8をご覧ください。

● 団体からのメッセージ

今回紹介したGIC助成事業の日本語・学習支援教室より2名の中国人高校生の方が大学(岐阜聖徳大、名古屋外国語大)に進学し日本人社会にとけこんでいます。私たちの活動にも参加してくれています。皆さんも是非見学にいらしてください。ブラジル・中国の方々と楽しいひと時を一緒に過ごしましょう。

国際交流員 新任の挨拶

皆さん、はじめまして!岐阜県国際交流センターの新しい国際交流員になりましたローラ・マックリーと申します。イギリスの南部にあるレディングという町から参りました。日本には以前、留学生として来たことがあります。岐阜県には初めて参りました。歴史も魅力的な景色も溢れているところに来ることができて、本当に嬉しく思っています。特に、母国のイギリスには高い山がありませんので、こちらに来て山の美しい風景を毎日目にするのを楽しんでいます。ぜひ岐阜の色々なところを探検し、岐阜の魅力をもっと味わいたいと思います。また、岐阜の皆さんにもGICの文化サロンや語学講座を通し、イギリスのことをもっと知っていただきたいと思います。イギリスの文化や、英語について興味がある方、ぜひGICのイベントにご参加ください。



それから、岐阜県に住んでいる外国人の皆さんを心から応援しております。生活面のサポートや、英語での相談に対応しますので、何か悩みがございましたら、ぜひGICの相談窓口までいらっしやってください。

これから、日本とイギリス、そして、岐阜とレディングの懸け橋になって、岐阜県での国際交流に積極的に貢献していきたいと思います。皆さん、これからどうぞよろしくお願い致します。

イギリスについて

公式名：グレートブリテン及び
北アイルランド連合王国 通貨：UKポンド
人口：63,181,775人
公用語：英語 GDP：2兆4,337億ドル
首都：ロンドン



歴史と近代性が入り混じったイギリスの町～レディングについて

レディングは、イギリスの首都のロンドンの近くにある大きな町です。多文化的な町で、約15万人の人口に対し、150か国語もの言語が話されています。レディングに住んでいる国民のなかでも、特にポーランド人が多く、2006年にはレディングの地方紙「レディング・クロニクル」のポーランド語版が5000枚も発行されました。ロンドンの近くにあるため、ロンドンの中心地に通って仕事をする人が多く、日本の埼玉県と少し似ているところがあります。レディングは歴史が長く、8世紀からレディングの地に人が住んでいたと考えられています。赤いレンガが目立つきれいな街並みがあり、1121年に建設された修道院「レディング・アビー」など、たくさんの古い建物が残されています。レディング・アビーの近くには、「ドリアン・グレイの肖像」、「ウイングミア婦人の扇」や「真面目が肝心」などの名作を書いた有名な作家のオスカー・ワイルドが逮捕されたとき収監されていた刑務所があり、ワイルド氏の有名な作品「レディング牢獄の唄」の題材となりました。



昔からビール(Beer)、ビスケット(Biscuits)、球根などの種(Bulbs)が有名な町で、「レディングの3つの「B」」という名称でレディングの名物として知られています。

これら名物の産業の歴史やレディングの他の伝統などが、「レディング・ミュージアム」という博物館で展示されていますが、レディングの歴史の他にも、イギリスとフランスとの戦争が描かれた「バイユーのタペストリー」の世界唯一の実物大のレプリカも展示されています。タペストリーの長さは68.38メートルもあり、巨大な展示室に常設展示として公開されています。ほかに、レディングの近くにある「シルチェスター」という町では、ローマ時代の遺物が大量に発見されているため、宝飾品・陶器・道具・彫像・おもちゃなど、レディングの博物館にローマ時代の貴重な遺物がたくさん展示されています。



現在のレディングは、町の伝統や歴史を守りながら、現代的な町に進化しています。例えば、毎年8月に、「レディング・フェスティバル」という大きなロックフェスティバルが開かれていて、若者の間でとても人気があります。他にも、大きなショッピングセンターがあって、幅広いお店がたくさん並んでいるため、最近では買い物が楽しい町として注目を集めています。

現在のレディングは、町の伝統や歴史を守りながら、現代的な町に進化しています。例えば、毎年8月に、「レディング・フェスティバル」という大きなロックフェスティバルが開かれていて、若者の間でとても人気があります。他にも、大きなショッピングセンターがあって、幅広いお店がたくさん並んでいるため、最近では買い物が楽しい町として注目を集めています。

第26回 「ハローギフ・ハローワールド2014」

GICと岐阜県国際交流団体協議会では、県内の国際交流・協力団体及び外国人支援団体などが取り組む活動を紹介し、各国文化を様々なパフォーマンス、体験などを通して伝え交流を深める国際交流イベント「ハローギフ・ハローワールド2014」を、7月20日(日)、岐阜市柳ヶ瀬高島屋前のわくわく広場とシネックスホールで開催し、在住外国人を含めた岐阜県民約3千人にご来場いただきました!

開会式にはシャルランリ・プロソー在京都フランス総領事が出席し、挨拶を頂戴した後、日仏文化協力90周年記念ライブ、日ジャマイカ国交樹立50周年記念ライブ及び各国の歌や踊り(フラメンコ・ベリーダンスなど)、日本文化紹介として箏演奏などが披露されました。来場者の多くの方が足をとめ、各ステージを楽しみました。

日仏文化協力90周年記念ライブでは、フランスからの留学生13名とフランス国歌やオーシャンゼリゼを来場者と共に歌って楽しみ、日ジャマイカ国交樹立50周年記念ライブでは、ボブマリーのワンラブの演奏でフラッシュモブが行われ出演者来場者全員でダンスを楽しみました。



シャルランリ・プロソー在京都フランス総領事(左から3人目)の挨拶



ベリーダンスのステージ



各国の歌や踊りを楽しむ来場者

シネックスホールでは、アジア・欧米など県下30団体の国際交流団体らがブース出店し、各国の文化や団体の活動紹介、各国の民芸品販売や料理の試飲食等を行い、常に賑わいをみせました。サリーやチマチョゴリなどの民族衣装の着付けや、外国語で名刺をつくるコーナーも好評で、楽しく異文化を体験してもらうことができました。



GICの出展ブース



会場の様子



来場者の方からは、「新しい友達ができ」「次回も楽しみにしている」などの声を頂くことができ、楽しく時間を過ごし、国際交流をすることでたくさんの出会いが生まれました。今回のイベントを通して、日本人・在住外国人の交流促進を行うとともに、世界各国の文化の違いを知り、国際理解を深めることができた1日となりました。

主 催：岐阜県国際交流団体協議会、(公財)岐阜県国際交流センター(GIC)

外国籍青少年に対するキャリア教育支援事業 「FC岐阜の裏側をのぞいてみよう」

岐阜県は、外国人青少年の社会的・職業的自立に必要な能力等を育てるため、「岐阜県外国人青少年支援者連絡会議」を立ち上げ、各関係者が連携した支援のあり方を検討しています。本連絡会議の取組の一環として、FC岐阜、県立高等学校3校及び岐阜県環境生活政策課との協働のもと、外国籍生徒等を対象としたキャリア教育支援事業を実施しました。

外国籍生徒らは特性を生かせず派遣社員やアルバイトに落ち着いてしまうケースがあるため、今回は、親しみやすい「サッカー」という分野を切り口にして、社会には様々な職種があることを知ってもらい、将来の職業に対する視野を広め、より社会に貢献していく意思を持たせることを目標としました。

【午前:FC岐阜選手の練習見学】

午前は、各務原スポーツ広場で行われたFC岐阜選手らの練習見学を行いました。プロの選手らのテクニックや練習内容に、生徒らは興味深く見学していました。今回の参加者の中には、プロのサッカー選手になることが夢である生徒もおり、選手らを目の前にして、とても良い刺激になったのではないかと思います。



【午後:FC岐阜の裏側について】

午後は、長良川スポーツプラザにて、FC岐阜を支える仕事についての講話や、生徒にむけたメッセージなどをいただきました。



林氏の講話を熱心に聞く生徒ら

◎ 講話「FC岐阜を支える仕事について」

◎ 企画広報担当課長 林 幹広 氏

活躍しているのは選手だけでなく、華やかな試合の裏には、それを支える営業や広報など多くの仕事や人の支えがあって実現できているということをお話いただきました。またご自身の進路決定の過程などを説明して、豊かな将来像を描くためのアドバイスを頂きました。彼らにとって、将来の具体的な目標を考えるきっかけになったのではないのでしょうか。

◎ クラブスタッフ、選手からのメッセージ

◎ フィジカルトレーナー アルタイル コーチ

実際の仕事内容をお話いただきました。生徒からは「どのようにすればコーチになれるのか」などの将来についての質問もあり、とても参考となるお話となりました。



◎ 三都主 アレサンドロ 選手

サッカー選手になるまでの経緯や、サッカーと共に歩んだ日本での生活の話など、ご自身の体験についてお話いただきました。また生徒らと将来の夢について話し、実現のためのアドバイスやメッセージ等をいただきました。



◎ 強化部主務 吉川 真行氏 「FC岐阜について」

強化部での仕事内容や、FC岐阜のビジョン（「岐阜を元気にする・子ども達に夢を与える」）のお話をいただきました。どの仕事でも、何らかの目的やビジョンのもと行われていて、社会に対して何かしら価値を提供しているものであることを伝えていただきました。



当日スケジュール

- 10:00ー FC岐阜選手たちの練習見学
- 13:30ー 講話「FC岐阜を支える仕事について」
企画広報担当課長 林 幹広 氏
- 14:00ー フィジカルトレーナーの仕事について
アルタイル コーチ
- 14:40 三都主選手からの生徒へのメッセージ
- 16:10ー 「FC岐阜について」
強化部主務 吉川 真行 氏
- 16:30 終了

日 時：平成26年8月27日(水) 10:00～16:30
場 所：各務原スポーツ広場、
長良川スポーツプラザ2階大会議室
参加生徒：大垣工業高等学校、加茂高等学校、
東濃高等学校 18名

国際交流文化サロン

親子でフィリピンのハロー・ハロ作り体験!

8月19日(火)に、岐阜市ドリームシアターで国際交流文化サロンを開催しました。

今回は親子で一緒に楽しめる内容となっており、4組10名の方々に参加いただきました。GIC在住外国人支援相談員の長屋より、クイズを交えながらフィリピンについて紹介した後、参加者全員でフィリピンのかき氷「ハロー・ハロ」を作りました。初めて食べる味にドキドキしながら、フィリピンの夏を体験しました。

参加者の方からは、「岐阜では手に入らないようなものも食べられて嬉しかった」、「楽しくて、美味しかった」といったお声をいただきました。また、「七色味がして美味しかった」といった、大変可愛いコメントも頂戴しました。

ハロー・ハロとは??

ハローハロ(halohalo)とはフィリピンの言葉であるタガログ語で「混ぜこぜ」という意味で、フィリピンの代表的なかき氷デザートのことです。中に入れる具材に決まりはなく、色や食感、味の異なる様々な甘いものとかき氷を混ぜながら食べます。(フィリピンでは食べる前に全部混ぜちゃいます!)フィリピンのハロー・ハロには紫色のウベアイス(紫イモのアイスクリーム)がのっているものも多く、とても人気のあるデザートです。



JICAからのお知らせ



みなさん、こんにちは!JICA岐阜デスクの各務です。「○○の秋」と言われるだけに、この時期は毎週のように各地でイベントが開催されますね!私は農業祭に行ってみたいと思います!皆さんはどんなイベントに参加されますか?今回は8月に開催したイベント報告とJICAボランティア秋募集のお知らせです!!

こどもアートひろば@多治見



8月2日(土)多治見市文化会館にて「こどもアートひろば」にJICAブースを出展しました。夏祭りの一環で、大勢の子どもたちが集るイベントだったので、親子で参加できる途上国ものづくりワークショップを行いました。今回はモンゴル派遣の青年海外協力隊OBに講師をお願いし、現地で行われている方法で羊毛フェルト作りを体験しました。子どもたちの楽しそうな様子が印象に残っています。JICAはまだまだ馴染みのない団体かもしれませんが、イベントを通じてJICAの取り組みを多くの方に知って頂けるよう、頑張ります!!



~お知らせ~

JICAボランティア募集!!
あなたも海外ボランティアに挑戦しませんか?

● 受付期間
10月1日(水)～
11月4日(火)消印有効

● 対象年齢
青年海外協力隊:20～39歳
ニア海外ボランティア:40～69歳

● 職種 およそ100種類

詳細はHP
(<http://www.jica.go.jp>)
または、JICA岐阜デスクまで。

～JICAボランティアや国際理解教育など、お気軽にお問合わせ下さい～
JICA岐阜デスク 岐阜県国際協力推進員 各務 茉莉(かがみ まり)
TEL:058-263-8069 E-mail:jicadpd-desk-gifuken@jica.go.jp

外国人に伝えたいこと・知ってほしいこと

お困りの時はトリオフォンをご利用下さい

GICでは、日本語がうまく話せない在外国人の方のためのトリオフォンを設置し、行政通訳サービスを行っています。

トリオフォンとは三者間通話ができる専用電話で、相談者一通訳一行政窓口担当者の三者が同時に会話をすることが可能です。

ただしどんな要件でも通訳することができる訳ではなく、**公的な機関への連絡のみが対象になります。**(学校、県税事務所、住宅供給公社、女性相談センター、市役所の窓口など)

利用方法

- ① トリオフォン専用番号へ連絡します。
- ② 相談員が電話にてたら、話したい用件を伝え、そのまま待ちます。
- ③ 相談員が、相談内容に関する県・市町村担当課に電話をつなぎます。その後、3人で同時通話ができます。
※通話料金は無料
但し、「相談者—トリオフォン専用電話—間の通話料は相談者負担となります。

トリオフォン専用電話番号：058-263-8066
対応可能言語：ポルトガル語、タガログ語、英語、中国語
日時：月曜日～金曜日9:30～16:30

■トリオフォンは下記の機関にも設置してあります。

	専用電話番号	言語	曜日	利用可能時間
西濃振興局(大垣市)	0584-73-3520	ポルトガル語	月曜日～金曜日	9:00～16:00
中濃振興局(美濃加茂市)	0574-25-1858	ポルトガル語 タガログ語	月曜日～金曜日	9:00～16:00

(イメージ図)



自然災害に十分注意して下さい!

近年異常気象により大気が不安定になることが多く、集中豪雨の中でも降雨の範囲が非常に狭く、降雨時間が短いにもかかわらず時間あたりの降雨量が非常に多い、「局地的豪雨(ゲリラ豪雨)」が多発し、住宅浸水や土砂災害などの深刻な被害をもたらしています。

ゲリラ豪雨の予兆(目安)

こんな時は大雨・ゲリラ豪雨に注意!

- ①天気予報で「所によりわか雨」「大気の状態が不安定」の予報
- ②防災気象情報で「大雨・洪水警報」「大雨特別警報」の情報
- ③川や堀の水かさが増えたり、濁ったり、木の葉や枝、ごみなどが大量に流れてくる。
- ④黒い雲が広がり、急に暗くなる
- ⑤雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする
- ⑥大粒の雨やひょうが降り出す

ゲリラ豪雨に見舞われた際の対処方法

・河原や渓流にいる場合

ゲリラ豪雨によって、川の水位は短時間で急激な上昇を見せます。自分がある場所が晴れていても、川の上流でゲリラ豪雨が発生した場合は急激に水位が上昇しますので、増水の警報が発令された場合は速やかに避難行動を取ってください。

直前まで穏やかであった川が、わずか10分間で濁流に変わることもありますので、警報が無くとも前述の兆候を感じたらすぐに川から離れてください。特に河川の中州などにいた場合、その場に取り残される恐れがありますので、迅速な行動が必要です。

・街の中にいる場合

短時間に猛烈な雨が降ると、都市の排水機能が追いつかずに局地的な浸水を生じさせることがあります。地下街や地下鉄の駅、また地下駐車場などにいた場合は、すぐに地上へ上がりましょう。

また大雨で道路のマンホールや側溝のふたが外れることがありますので、足下が浸水して見えない状態になっていたら、水が引くまで道路の上を歩くことは避けてください。また車の運転も控えるようにしましょう。

・公園などひらけた場所にいる場合

ゲリラ豪雨は多くの場合雷を伴い、時にはひょうを降らせることもあります。雷から身を守るには避雷針のある建物に避難することが有効ですが、建物がない場合は周囲よりも身を低くすることが重要です。

自動車は、雷の直撃を受けてもボディに電流が流れるため中は安全であり、ひょうからも身を守ることができます。周囲に避雷針のある建物がない場合は、ゲリラ豪雨が通り過ぎるまで車の中でやり過ごしましょう。

しかし、ゲリラ豪雨は突然やってくるので降り出してしまっただけからは身動きがとれない場合があります。常日頃から気象庁のサイト等で確認する癖をつけておきましょう。

Message board

このコーナーでは、県内の国際交流・協力団体や多文化共生団体が開催するイベント・講座などの情報をお知らせします。掲載をご希望の方はGICまでご連絡ください。

【国際交流・多文化共生情報】

ふれあい日本語教室

マンツーマン、少人数の教育をモットーに、生徒の希望に対応した日本語指導を行っています。まずは見学にお越しください。

と き 毎週日曜日10:00~11:40(年末年始、GW、お盆は休み)
と ころ (公財)岐阜県国際交流センター *付近に有料駐車場有り
参加費 1回 200円
問合せ先 ふれあい日本語教室 TEL:090-9023-3541(守屋)

にほんごおしゃべりルーム

外国人のみなさんが日本人と日本語で話す機会を提供し、日常会話を習得してもらうことを目的としたおしゃべりルームを開催しています。

と き 毎週日曜日9:30~15:00(入退室自由)
と ころ 大垣市スイトピアセンターの教室(大垣市室本町5丁目51)
問合せ先 (公財)大垣国際交流協会 TEL:0584-82-2311
*参加するためには、日本人、外国人ともに協会への登録が必要になります。

フレリアカフェがOPEN!

世界のデザート、スナックを販売中!是非ご賞味ください。
カフェでの手芸品、お菓子の販売、写真、絵画の展示も随時募集中!

と き 毎月第3土曜日11:00~14:00
と ころ 可児市多文化共生センターフレリア
(可児市下恵土1185-7 名鉄新可児駅裏)
問合せ先 可児市多文化共生センターフレリア
TEL:0574-60-1122 <http://www.ctk.ne.jp/~frevia/>

多文化共生フェスティバル2014

色々な国の屋台がいっぱい!!他にもダンスや物販販売もあります。皆さんの参加をお待ちしております。

と き 平成26年11月3日(月・祝)10:00~15:00
と ころ 可児市多文化共生センターフレリア
問合せ先 可児市多文化共生センターフレリア(連絡先は上記のとおり)

第4回フレリア日本語作文コンテスト

主に可児市に住む在住外国人が「自分の国」をテーマとした作品発表と表彰を行います。

と き 平成26年12月7日(日)13:30~16:00
と ころ 可児市多文化共生センターフレリア
問合せ先 可児市多文化共生センターフレリア(連絡先は上記のとおり)

第39回美濃市産業祭

市内の製造業や農産物生産組合、市民団体など約100のブースが出展する産業祭では、「紙の文化交流に関する協定」を結ぶイタリアアマルフィ市の特産品販売・試飲会・ナボリの民謡などが披露されます。また、イタリアの紙漉き実演も行われます。

と き 平成26年11月8日(土)、9日(日)9:30~16:00(9日は15:30まで)
と ころ 美濃市運動公園一帯(美濃市曾代166-1)
問合せ先 美濃市役所産業課
TEL:0575-33-1122(内263)
<http://www.city.mino.gifu.jp/>

第13回岐阜県内外国人留学生日本語弁論大会

GIC助成事業

岐阜県内の大学や日本語教育機関に在学中の外国人留学生達が、「留学生活で学んだこと」や「母国の紹介」のテーマについて日本語でスピーチをします。ぜひお越しください。

と き 平成26年11月30日(日)13:30~17:00
と ころ 岐阜大学サテライトキャンパス
(岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37棟4階)
問合せ先 岐阜地域留学生交流推進協議会 事務局
TEL:058-293-3350 E-mail:kokusaik@gifu-u.ac.jp

この国旗はどこの国?ゲーム

GIC助成事業

20ヶ国の国旗の国名当てクイズを行い、80%以上正解で粗品をプレゼントします。

と き 平成26年11月2日(日)・3日(月・祝)、11月15日(土)・16日(日)
10:00~15:00随時
と ころ 多目的交流プラザ「プラチナプラザ」
参加費 無料
問合せ先 NPO法人 市民協働支援機構(CISCO)
TEL:0584-74-5403 <http://cisco-pp.com/>

花もち作りで日本文化にふれよう!習字で漢字を学ぼう!

GIC助成事業

日本のお正月習慣を花もちづくりと習字で親しみましょう。

と き 平成26年12月27日(土)10:00~13:00随時
と ころ 多目的交流プラザ「プラチナプラザ」
参加費 300円
問合せ先 NPO法人 市民協働支援機構(CISCO) 連絡先は上記のとおり

ギョウザパーティー

GIC助成事業

中国の家庭料理であるギョウザを参加者でつくり、日中の交流を深めます。

と き 平成27年1月17日(土)
と ころ 多目的交流プラザ「プラチナプラザ」
参加費 500円
問合せ先 NPO法人 市民協働支援機構(CISCO) 連絡先は上記のとおり
※今後は日本のお弁当作りも企画しています。

皆さんのお越しをお待ちしています★



いちき皮膚科

●診療時間

	月	火	水	木	金	土	日
AM 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	△
PM 3:30~6:30	○	○	△	○	○	○	△

〒502-0913
岐阜市東島 3-9-13
☎ 058-231-1237





**ビザ
在留資格
サポート**

就労ビザ・
家族ビザ
永住・帰化・
国際相続



**ビジネス
サポート**

会社設立
投資経営ビザ
認証
アポスティュー

www.office-glocals.com
✉ info@glocals.main.jp
☎ 080-7017-0759 やまき総合法律事務所

**JR・名鉄
一宮駅ビル
6階**

発行

公益財団法人岐阜県国際交流センター(略称 GIC)

〒500-8875 岐阜市柳ヶ瀬通1-12 岐阜中日ビル2階
電話 058-214-7700 FAX 058-263-8067 トリオフォン 058-263-8066
E-mail gic@gic.or.jp URL <http://www.gic.or.jp>
開館案内 開館 日~金曜日 9:30~18:00 休館 土曜日、祝日、年末年始

